

いよいよ秋到来!! 友達と楽しく遊ぶ子ら

観測史上最高に暑い9月でしたが、園庭では、バッタやトンボが次第に減り、例年より遅れてヒガンバナが咲き、松ぼっくりやどんぐり、オナモミで遊ぶ子ども達の姿が見られるようになってきました。朝夕がめっきり涼しくなりいよいよ秋到来です。

子ども達は、どのクラスも遊戯室での巧技台や平均台等を使ったアスレチックが大人気！怖くてドキドキしながらも始めはできなかつたことが、だんだんできるようになり、小さな成功体験を重ねながらどの子も自信につながっています。園庭では、固形石鹸やマリーゴールド・コスモス等を使って色水作りを楽しむ子らがクラスを超え、遊んでいます。

また、年少のりす組さんは、三輪車や二人乗り三輪車、キックバイクにまたがり、マリオカートをイメージしながら走り回ったり、砂場でごはんやケーキを作ったり、虫取りに興じたり、恐る恐るぼっくりに初挑戦したり・・・お兄さん・お姉さんの刺激を受けて、のびのびと遊んでいます。

年中のぱんだ組さんは、ずっと草むらでバッタやコオロギを夢中で捕まえる子らがあります。捕まえ方や捕まえた後の環境(飼い方)等 友達に学びながら、だんだん虫取りが楽しくなり、友達とのつながりも強くなっているようです。



【砂や水と対話する子ら】

本年度は、行動に制限がないので、子ども達が自由に行き来し、学級を超えてしたい遊びをつくり出し、友達の輪もつながっています。



【思い思いに色水遊びを楽しむ子ら】



【りす組マリオカート競争を運営・応援するぱんだ組】

ようい、ドン！

バッタを捕まえてあげるね

小学校理科室水族館には驚きがいっぱい!!

先日、年長のらいおん組さんが、野菜や花の種取りをしていると、理科室にも大きなおぼけカボチャがあると聞き、見学させていただくことになりました。9月15日早速理科室に行くと、川角先生が待っていてくださり、見たことのないほどの30キログラムもあるおぼけカボチャを見せてくださいました。幼稚園で育てたぼっちゃんカボチャとのあまりの大きさの違いにビックリ!!



また、理科室にはメダカやカニ・ウナギ・鈴虫・コオロギなどたくさんの魚や秋の虫たちがいました。帰りに大きなヘチマも見せてもらい、その中の1つをいただいて帰りました。小学校理科室の旅は、ワクワクドキドキ、驚きがいっぱいでした。

学区民運動会、かわいく躍動!

10月1日(日)緑丘学区民運動会が3年ぶりに開催されました。緑丘幼稚園は、4歳児と5歳児が開会式直後にリズム遊び「ジャンボリーミッキー」を表現しましたが、3日間だけ小学校の運動場で練習をさせていただきましたが、広い運動場で、また多くの方に見られての表現ということで、戸惑いや不安はたくさんあったと思います。しかし、楽しんで表現した子がとても多かったです。バルーンもエンディングの花火を打ち上げるタイミングがなかなか合わなかったのですが、本番は今までで一番高く花火が打ち上げられました。保護者の皆さま、参加ができるようにご配慮・ご協力をありがとうございました。この経験が自信となり、次への挑戦につながります。



10月12日(木)13日(金)には運動参観日を行います。体調管理に気を付けて、励ましのあたたかい応援よろしくお願いたします。

人は人の中で育つ! 豊かな感性を育てたい♥

今年5月に新型コロナウイルスが5類になり、社会状況は3年前に戻りつつあります。しかし、この3年間コロナ禍の中でマスクをずっと着用し、検温・消毒をしなければいけない程の状況が続き、失ったものは数えきれない程あります。中でもマスクをしていたことで、相手の表情を見て気持ちを読み取ることが難しい子が増えています。また、「がまんすること」や「外で思いっきり友達と遊ぶこと」の経験も、乏しくなりました。幼稚園では、「言葉で伝えてくれたからわかったよ」「～してうれしいよ」「～が悲しかったよ」等言葉や表情・適切なスキンシップで子ども達に語りかけることを大切にしています。人間だから喜怒哀楽があつて当たり前。是非 言葉で表情でスキンシップで子ども達に気持ちを伝えていきましょう。

